



令和8年9月18日

九州産業大学

高橋株式会社

西日本高速道路株式会社

長崎県東彼杵郡東彼杵町

お知らせ

産学官連携で“食と人がつながるまち”の魅力を発信！ ～地域と都市をつなぐ街なかSA「ちはやSAプロジェクト」第2弾は「東そのぎSA」～

九州産業大学(福岡市東区、学長:^{きたじま み さ よし}北島己佐吉)、高橋株式会社(福岡県久留米市、代表取締役:高橋彦太郎)およびNEXCO西日本九州支社(福岡市博多区、支社長:西岡大造)は、九州各地の魅力を福岡都市圏に発信する「ちはやサービスエリア(SA)」プロジェクトの今年度第2弾として、長崎県東彼杵町(東彼杵町蔵本郷、町長:^{ひがしそのぎちよう}岡田伊一郎)と連携した「東そのぎSA」を、令和8年9月26日(土曜)から福岡市東区の商業施設「ガーデンズ千早」に期間限定でオープンいたします。

令和7年にスタートし、今回で2回目の実施となる「東そのぎSA」では、九州産業大学の学生が実際に東彼杵町を訪れて学んだ地域の魅力を、自ら「トップセールスマン」となって発信し、東彼杵町の特産品販売や観光PRを通じて、都市圏の皆さまに地域の魅力をお届けします。

1. 実施概要

名称：東そのぎ SA

期間：令和8年9月26日(土曜)～10月18日(日曜)

11時00分～17時00分

定休日:木曜

場所：ガーデンズ千早 ちはや公園(福岡市東区千早 3-6-37)

関係者：アンテナショップ運営:九州産業大学商学部の学生

店舗デザイン:九州産業大学芸術学部の学生

地域商品・情報提供:長崎県東彼杵町

企画・運営サポート:高橋株式会社、NEXCO 西日本 九州支社

その他：店舗オープンの9月26日(土曜)10時から、店舗前にてオープニングイベントを実施いたします。

イベントについては、「5.オープニングイベント」をご参照ください。



2. 東彼杵町について

「日本一のお茶があるのに、読めない・書けない・知られていない町」

長崎県中央部、大村湾に面する人口約7,300人の東彼杵町。特産品の「そのぎ茶」は全国の緑茶生産量に占める割合がぐくわずかながら、全国茶品評会で日本一を5度受賞しています。海を望むレトロな千綿駅、江戸時代から続く鯨食文

化、山の湧水が育む棚田米。福岡から高速道路で約90分の距離に、心癒される風景が広がります。

3. 販売商品紹介

日本一を5度受賞したこともある長崎そのぎ茶をはじめ、約70種類の多くの商品を取り揃えております。

■ 緑奏(りよくそう)抹茶アイ斯拉テ

昨年が一番人気商品です。

深い緑と純白のミルクが織りなす、美しく涼やかなハーモニー。

東彼杵の豊かな自然が育んだ、茶道でも使用される上質な抹茶を贅沢に使用し、濃厚でありながらもほどよく調和し、静かに奏でられる旋律のように広がります。



■ そのぎ茶「特上 華の香」

昨年の茶葉売上げ人気No.1商品です。甘みが強く緑色鮮やかな茶種と霧深く寒暖差が大きい山間部のみの茶を厳選し丁寧に仕上げました。華のような爽やかな香りとまろやかなコク・旨みのある緑茶です。



■ 鯨肉(さしみ鯨、さえずり、ベーコンなど)

「くじらとともに生きるまち」東彼杵町は、江戸時代初頭から大村藩の政策によりくじらの水揚げ地に指定され専売が行われました。捕鯨は、当時「くじら1頭で七浦(七つの浜が)潤う」といわれるほどの一大産業でした。

現在では高級食材となった鯨肉は「高たんぱく、低脂肪、低カロリー、低コレステロール」のうえ、疲労防止・回復の機能を持つアミノ酸「バレニン」が大量に含まれ、健康維持やダイエットにピッタリです。



※写真はイメージです

■ 木場の湧水米

山の湧き水だけで育てた、もっちり艶やかな一膳

福岡から高速道路で約90分、長崎県東彼杵町の木場地区。原始林から湧き出る14℃の清水が棚田を潤し、高温障害を防ぎながらゆっくりお米を育てます。天然ミネラルを含む水が生む、低たんぱくでもっちりした甘み。地元「木場みのりの会」が丹精込めた湧水米です。



4. フィールドワーク

学生が東彼杵町を訪れ、現地でのさまざまな体験やフィールドワークを通じて地域について学びました。現地視察後は学生同士や地域関係者との意見交換を行い、東彼杵町の魅力や地域課題への理解を深めました。



5. オープニングイベント(予定)

日 時: 令和 8 年 9 月 26 日(土曜) 10 時 00 分～11 時 00 分

茶柱兄弟、九州産業大学の学生によるトークショー 他

(※ 茶柱兄弟とは、東そのぎ町勝手に広報大使です)

場 所: ガーデنز千早 ちはや公園(福岡市東区千早3-6-37)

【学生の取り組みに関する取材のお問い合わせ】

九州産業大学 広報課 なかじょう 中城

TEL:092-673-5013

受付時間 平日 9 時 00 分 から 17 時 00 分 まで